## 令和 年度 食物アレルギー等対応申請書兼決定書

※この申請書は、学校給食において配慮が必要な方のみ提出してください。

1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1		 •		
学校名				
(ふりがな)				
児童氏名				
学年	クラス	提出日	年 月	日

- ①除去対応を希望する食品に○をつけてください。特定原材料以外の食品は、食品名を記入してください。給食で使用しない食品は記入の必要はありません。
- ②初回申請時から変更等があった場合、提出日、「解除または追加申請」のどちらかに〇印、解除の場合は食品欄に「解除」と記入してください。
- ※提供前にアレルギー物質の混入や除去食の取り忘れがあった場合、またその恐れがあると校長が判断した場合、提供を中止することがありますので、あらかじめご了承ください。

									食品	品欄									
			牛乳・	乳製品						その	の他								
		鶏卵	飲用牛乳	飲用牛乳	小麦														
	初回申請時																		
ı	年 月 日提出 解除または追加申請																		
2	年 月 日提出 解除または追加申請																		
3	年 月 日提出 解除または追加申請																		

※この申請書は、除去対応または解除を希望する月の前月10日までに提出してください。

※食物アレルギー表示が義務付けられた特定原材料とそれに準ずる品目のうち、以下の食品は給食では使用しません。

生卵・半熟卵、マヨネーズ、うずら卵、えび、そば、落花生(ピーナッツ)、くるみ、かに、アーモンド、あわび、いくら、 カシューナッツ、マカダミアナッツ※I、生の果物※2(りんご、オレンジ、バナナ、もも、キウイ)

※ I 表示義務のある食品ではありませんが、木の実類は症例数が多いことから、ピスタチオ、ヘーゼルナッツ、ペカン、ブラジルナッツも給食では使用しません。

※2 給食で使用する生の果物は、パイン(冷凍)、みかん、ぽんかんのみです。

※次のいずれかに当てはまる場合、昼食はすべて弁当対応となります。

- |・調味料・だし・添加物の除去が必要
- ・加工食品の原材料の欄外表記(注意喚起表示)の表示がある場合も除去指示がある
- ・多品目の食物除去が必要
- ・食器や調理器具の共有ができない
- ・油の共用ができない(例:小麦アレルギーの場合、前回小麦粉を含むフライを揚げた際の油を使用できない)
- ・その他、上記に類似した状況にあり、学校給食で対応が困難と考えられる状況

	学校確認欄	教育委員会確認欄
	学校生活管理指導表	学校生活管理指導表
	(年月日確認)	( 年 月 日 確認)
初回		年 月より対応
	N. I. J. See the see He St. I.	NV 11 at No felt and 11 a NV de
	学校生活管理指導表	学校生活管理指導表
	( 年 月 日 確認)	( 年 月 日 確認)
1		年 月より対応
	  学校生活管理指導表	   学校生活管理指導表
	(年月日確認)	(年月日確認)
2		年 月より対応
	  学校生活管理指導表	   学校生活管理指導表
	( 年 月 日 確認)	( 年 月 日 確認)
3		年 月より対応